



4月より松東みどり学園の校長として赴任してきて約1か月が経ちました。保護者の皆様、地域の皆様の学校に対するご協力、ご支援のおかげで子どもたちが大事に育てられていることを強く感じています。現在、学校へたくさんの方が来ていただくのは難しい時期ですが、少しでも学校が身近に感じられるよう取り組みをお伝えできればと思っています。

松東みどり学園開校！ 義務教育学校スタート！



4月6日は、開校式、1年生と7年生の入学式でした。体育館には、小中学生189名がそろい、小中一貫の義務教育学校がスタートしたことを実感しました。

7年生は、3月に小学校を卒業したので、今年度は入学ということになります。3つの式が続き、長い時間でしたが無事に終わることができました。テレビ局や新聞社などの報道機関も取材に来ていました。子どもたちは緊張していたようでしたが、来賓や保護者の方から、子どもたちの新入生を迎える姿をほめていただきました。子どもたちの

考えや目標を支え、応援していくのが大人の役割です。学校の主役は子どもです。子どもに負けなよう教職員も新しい学校を創るために様々な学習や活動を行っていきますのでよろしく願いいたします。

子どもたちによる学校創りもスタート！

松東みどり学園の校訓は、「自立・協働・創造」、学校目標は、「夢を持ち 共によりよい未来を創る子どもの育成」です。学校説明会や昨年のオープンキャンパスのリーフレットでもご存じかと思いますが、子どもたちも新しい学校創りに動き出しています。

この学校の伝統は今年から作られます。伝統は自分たちが作っていくということを中学生(後期課程7～9年生)の生徒は、特に意識してくれているような気がします。我々教職員もいろいろなことに対応し、右往左往していた1か月でしたが、児童生徒会活動、学習、部活動と頑張っている姿に大人が励まされ、元気をもらうことが多い気がします。児童生徒議会は、5年生から9年生の代表が集まり、構成されています。議会では、小学生は中学生の姿をお手本として話し合いに参加しています。その中でも児童生徒会の役員は、校長室で、企画

創造 ～挨拶から始めよう～



会議を開き、どのような学校を作るかを話し合っています。前期の役員の子どもたちが考えた目標は、「創造～挨拶から始めよう～」です。

校章をモニュメントに見立て、目標を掲げています。目標は達成したら、改善し、新しい目標をつけ足していくそうです。新しい学校でみんなが仲良く人間関係を作っていくには、まずは、挨拶・コミュニケーションが大切だと話し合って決めました。7日の全校集会で全校生徒にこの目標を示し、スタートしました。今後このモニュメントがどのように変化していくか楽しみです。



松東みどり学園ならではの特色ある縦割り活動

1年生を迎える会

9年生が1年生と遊んでくれました。
「だるまさんがころんでは楽しかった」
お世話する9年生も楽しそう。



朝活

6年生が中心となって司会、進行してくれている朝活動。新しい校舎でも継続して行っています。1年生から6年生の縦割り班で毎日、縄跳びをしたりドンジャンけんをしたりと元気いっぱい。

松東みどり学園 野球部、春季大会3位

先日行われた中学校春季大会において、熱戦の結果、野球部が市内3位になりました。コーチの方や保護者の皆様の応援のもと、自分たちの力を精一杯発揮できたいい試合でした。全校集会で表彰し、健闘を讃えました。チームの結束力は、温かな声掛けや礼儀正しい姿に表れていました。ピッチャーとキャッチャーのキャッチボールも披露し、球の速さに低学年からは、どよめきが起きました。



9年生は、どの部も最後の大会に向けて頑張っています。今後も応援の程よろしく願います。